

旬感まちかど

小学生の命を救った加世田常潤高等学校生徒3人へ感謝状授与



6月14日、加世田常潤高等学校の田頭雅さん（2年）は下校中に1人の小学生女児が用水路から登れずに取り残されているところを発見し、同学年友人の大坪星莉さんと重信菜依さん呼び3人で協力して小学生を引揚げました。その日の用水路は水深が約40センチあり流れも速く、3人の気付きと咄嗟の判断、行動がなければ小学生は時間の経過とともに体力を消耗し、下流へ流されることも予想されました。



このことから、7月10日、人命救助協力者として消防本部より3人へ感謝状が贈呈されました。小学生を最初に発見した田頭さんは「用水路から『助けて』と声がしたときは驚いた。用水路は深く、1人では助けられないと思い急いで友達を呼んだ。助けることができてよかった」と話しており、鎌田明隆消防長は「二次災害を防ぐためにも、1人で助けに行かず友達を呼ぶのは素晴らしい判断だった」と冷静な行動を賞賛しました。